

洋書輸入協会会報

VOL. 23

NO. 9

(通巻269号) 1989年 9 月

洋書輸入協会史 (45)

洋書輸入協会顧問 相良廣明

52 A. C. S. 個人会員の Chemical Abstracts 予約特価購読料の件 (続き)

昭和32年(1957)2月に判明したA. C. S. の、日本の個人会員に対する Chemi. Ab. 発送停止は、日本化学会の方針に添って対策が進展し、事態が打開されるかに見えていた。ところがここにまた新しい事態が発生した。

52.6 A. C. S. から誓約書の再度の提出を求めてくる

3月末に、A. C. S. から Chemi. Ab. の個人会員購読者へ、「Chemi. Ab. は個人の使用のみに供し、他人には一切使用させない。また発行の日付以後一年間は他人に譲渡しない」という誓約書用紙が送附されてきた。そして「あなたがこの条件に適格であると思うならば、署名して返送するように」とのことである。これには日本語の訳文がついていた。大体誓約書は、個人会員購読者が、予約のときに提出しているはずのものであるが、A. C. S. は恐らく日本の予約者はこれを良く読んでいないのではないかと判断したのではなかろうか。

当時の日本では、このような誓約書を単なる形式と考えている人達がまだなきにしもあらずで、それではこの再度の誓約書にサインして返送すれば Chemi. Ab. は送られてくるのかという疑問が出てきた。それも日本化学

会と業者の説得によって、個人会員を辞退し、団体予約に切り替えたところ、或いは切り替えを検討していたところから疑問が多く出てきて、業者は板挟みとなって困却したこともあった模様である。

52.7 海外出版物輸入同業会よりA. C. S. への申し入れ

これらの情勢を総合し、同業会としては、誓約書に再度サインして送り返せば、Chemi. Ab. の送附がなされるというだけでは、個人会員を辞退して団体分に切り替えたところ、或いは切り替えを検討中のところに違和感が生じ、次年の renewal 時期に混乱を招くであろうとの判断が大勢を占めた。

そこで同業会として、A. C. S. に対し直接意見を申し入れることとし、4月10日付で申し入れ書を発送した。

これには「海外出版物輸入同業会会員は、日本化学会の勧告に従い、Personal Useを極力団体用へ切り換えるよう得意先へおすすめた結果、大体20~30%が切り換えられることになろう。」と現状を説明した上で、「貴会の3月末の個人会員への誓約書(カード)の送附には、若干の誤解が生じ、逆の影響も出つつある」と述べ、対策として「予約者自身のサインだけでなく、日本化学会のカウンター・サインも求められたら、公平な結果が得

洋書輸入協会史(45)…………… 1
書物にかかわる歌〈その15〉…… 3

総代理店ご案内…………… 3

広 告…………… 4

られるであろう。」と記している。

52.8 Chemi. Ab. の発送再開される

同業会の申し入れに対する A. C. S. の返事がないままに、5 月に入ると Chemi. Ab. が予約者のところへ届き始めた。この辺の状況は、5 月22日の同業会定時総会で報告されている。要旨次の通り。

記

海輸第18号 昭和32年 5 月23日
A. C. S. Chemi. Ab. の件

上記1957年度の予約につきまして会員特価予約者を普通予約に変更する件に関し、日本化学会とも協議し、去る 4 月10日付今後の会員予約申し込みにつきましては、日本化学会の Countersignature をお願いするよう提案、申し送りましたが、未だ返事がなく、その上本年度分は A. C. S. の特別の取り計いにて、全予約者に雑誌が到着致しましたので、多少問題が混乱しております。

なお、この問題は Chemi. Ab. 取り扱いの会員に限定されますので、近く関係会員のみで対策を協議することに致しました。また 5 月16日付海輸第16号にて通知の、4 月末日までの切り換えの状況につき日本化学会宛御報告の事は、御関係者は何とぞお忘れなく御提出下さるようお願い致します。 (以上)

52.9 Chemi. Ab. 問題終熄

5 月27日、Chemi. Ab. 関係の同業会会員が集まり、4 月末現在及びそれ以降の、個人会員購入より団体購入へと切り換えた得意先を集計の結果、約30%の変更があったという実態が判明した。

同業会としては、この結果を日本化学会へ連絡することとしたが、その他に次のような意見が出され検討した。即ち、今後洋書輸入業者としては、Member Price の問題に立ち入らないこと、万一そのような依頼があった場合には、ユネスコ・クーポンを用いて直接送金されるようお願いすることなどである。

以上にて、A. C. S. の問題は、短い期間ではあったが、Chemi. Ab. の発送停止という思いがけない事態に、関係同業者が捲き込まれ、騒ぎとなったものであった。この問題を通じ、日米文化の違い、考え方の違いが浮き彫りにされ、しかも何かすっきりしない終り方をしている。

しかし、この経過を仔細に考察すると、A. C. S. は終始日本化学会と、日本の購読者のみを相手にし、洋書輸入業者を一顧だにしていなかったことが判明する。米国の流通事情、殊に学会誌の場合と、日本の流通事情の違いに対する認識の問題がそこに存在する。そしてまた、敗戦後の洋書輸入再開、普及に大きな役割を果たした日本の洋書輸入業者の存在に対する評価如何の問題もそこにある。

この両者の認識の相違は、その後20数年を経て再び問題化するに至るが、それはまた章を改めて取り上げることとなろう。

53 昭和31 (1956) 年度 (s31.4月～s32.3月) におけるその他の出来事

53.1 雑誌カタログ価格

昭和31年初秋に配布された某社の外国雑誌カタログによれば、1957年 1～12月の外雑カタログ価格換算率は次の通り。

US\$	…	430円
Stg. £	…	1,260円
DM	…	105円
F. FR	…	130円
S. FR	…	105円
D. GL	…	120円

53.2 McGraw-Hill 社のアジア向けリプリント版が初めて発行される

昭和31年10月20日付、海輸第158号で、次のように頭記の件を同業会会員に知らせている。

記

かねて公認のレプリント版発行について計画中のマグロー・ヒル出版社において、今回株式会社好學社及び同社の姉妹会社たる図書印刷株式会社と提携して、アジア向けレプリント版を発行することになり、その最初の一冊として下記を十一月下旬出版予定の旨発表されましたからお知らせ致します。

Samuelson, Paul A.; Economics: An Introductory Analysis. 3rd. ed., ¥800.—

ビニール紙張り厚紙表紙装釘、A5版 (ジャケット付)
(以上)

公認リプリント版は、昭和29年から昭和30年にかけて起った第一次海賊版（文献社）問題への対策としての意味も含まれている。そして昭和31年から始まる第二次海賊版問題の最中に発表されたことで、公認リプリント版の第一号としての意義が大きい。

この公認リプリント版の件は、いずれ記述する第二次海賊版問題と関連して、今後共何度も取り上げることとなる。

53.3 スエズ紛争

1954年（昭和29年）4月、当時のセイロンの首府コンボで、アジア・アフリカの5ヵ国首相会談が開かれ、更に1955年4月にはインドネシアのバンドンで、アジア・アフリカ会議が開催された。参加国29ヵ国、平和十原則を議決している。この会議は、その後の歴史の発展に一つの方向を与えるものとされたが、果してその後、反植民地主義運動がアジアからアラブ諸国に移り、先ずエジプトがその中心となった。

即ち、1956（昭和31）年にナセルがエジプト大統領となり、急進的な政治・経済改革を行い、アスワン・ハイダム建設への融資を米・英へ求めたが、ナセルの急進性に懸念を抱いた両国はこれを拒否した。そこで資金に困ったナセルが、同年7月にスエズ運河の国有化を宣言し、資金の獲得を計った。たまたまハンガリー暴動でソ連の発言力が弱まっていたので、イスラエルがこの機を捉えて10月29日にエジプトに侵入、英・仏もこれに乗じて10月31日スエズへ出兵した。

スエズ運河は、海外出版物輸入業者にとっては生命線ともいえるもの、この重大な紛争に注目していたが、昭和32年12月8日付、海輸第163号では、次のように会員に知らせている。要点のみを記すと、

記

スエズ運河に関する情報

頭記に関し、通産省公報12月8日号に最近の情報が記載されましたから、御参考までにお知らせ致します。

スエズ運河被害状況。11月12日夜、エジプト情報局総裁は、要旨左の通り声明した。

(1) 英仏空軍は、エジプト軍がシナイ半島から撤収しつつあった際、多くの艦船と燃料庫及び一つの軍用橋梁を破壊した。12隻の各国船舶が運河の中に釘付けになっている。

(2) エジプト運河管理委員会専門家の見積りでは、運河の修復には、敵対行為が終了してから4ヵ月を要する。
…以下略

以上の他にも、英系及び仏系の銀行はエジプト側に接収され、株式取引所の取引用語は仏語に代りアラビア語のみとなったなどが記されている。（続く）

書物にかかわる歌〈その15〉

人は餅^{もちひ}のみにて生くるものに非ず漢訳聖書はかくもつたへぬ 斉藤 茂吉

晩年の名歌集「白き山」に収められている。戦後間もない昭和22年3月の作。

日本訳では「人の生くるはパンのみに由るにあらず」ルカ伝第4章4という部分だが「人不独以餅而生」と漢訳されている。中国でいう「餅」は、麦粉を蒸したものである。茂吉はこの作から30年近く前になる大正9年発表した「短歌に於ける写生の説」の文章の中で「耶蘇隆生1866年、蘇松上海美華書館蔵版」など、4種の漢訳聖書を引用したことがある。（「及辰園往来」佐藤佐太郎著より）

聖書は絶えず改訂版が出版され、現在全世界で1,250以上の国語・民族語・地方語に訳されており、地球上の人口の97%までは自分達の言葉で聖書が読める状態になっているという。

上掲の歌の直前には〈春彼岸に吾はもちひをあぶりけり餅は見ているうちにふくる〉があるので、その連想の線上から生まれた作品であろう。この春彼岸の歌も、どうと言うこともない些事をたんたんと歌ったようでありながら戦後窮乏の疎開生活の中でのひとときの充足した気分が伝わってくる。

A. A.

総代理店ご案内

日本出版貿易㈱

Tel. (03) 292-3755

Fax. (03) 292-0410

Sagamore Publishing, U.S.A. All books

ローン著 生 化 学

— Biochemistry —

by J. David Rawn

進展著しい生化学分野の最新の成果を豊富なカラー図版と共に収録したハイ・レベルのテキストブック。
特に、コンピュータ・グラフィックスを利用したフル・カラーのステレオ画像によって生体分子の立体的構造を明らかにしている点は、類書に例を見ない画期的な試みです。

1105頁 210×277mm

カラー写真・図版400点以上 ステレオ眼鏡付

〔定 価 ペーパー版 8,000円 (ISBN 0-89278-405-9)〕
〔消費税別〕 ハード版 10,000円 (ISBN 0-89278-400-8)〕

Neil Patterson Publishers

新着

細胞の分子生物学

MOLECULAR BIOLOGY OF

THE CELL

— SECOND EDITION —

Bruce Alberts • Dennis Bray • Julian Lewis

Martin Raff • Keith Roberts • James D. Watson

全面改訂
第二版

☆アルバーツ他による「細胞の分子生物学」の6年振りの改訂版。

☆細胞生物学は近年目覚ましい発展をとげ、大学における生物学・医学教育の中でその重要度を増しています。本書はこの分野の教科書として極めて高い評価を受けています。

☆今回の改訂版では、本文、図版の多くを書き

改め、最新の成果をとり入れると同時に、より正確で分かり易い記述になりました。

☆新たに「遺伝子発現の調節」「癌の細胞生物学」の2章が付け加えられました。

☆テキストの理解を助けるために、第二版の内容に即した「問題集」が、コンパニオン・ボリュームとして同時に刊行されます。

定 価 ペーパー版 10,800円
(消費税別) (1320pp.) ISBN-08240-3696-4

〔ハード版 12,000円 ISBN 0-8240-3695-6〕
〔問題集 (320pp.) 3,600円 ISBN 0-8240-3697-2〕

Garland Publishing, Inc.

日本総代理店 ユナイテッド・パブリッシャーズ・サービス社

1989年9月 通巻第269号 洋書輸入協会 編集者 柴田 三夫

☎ 103 東京都中央区日本橋1丁目21番4号 千代田会館5階20号室 ☎271-6901 FAX.271-6920

☎ 530 関西支部 大阪市北区芝田1-10-2 第一山中ビル ☎371-5329